

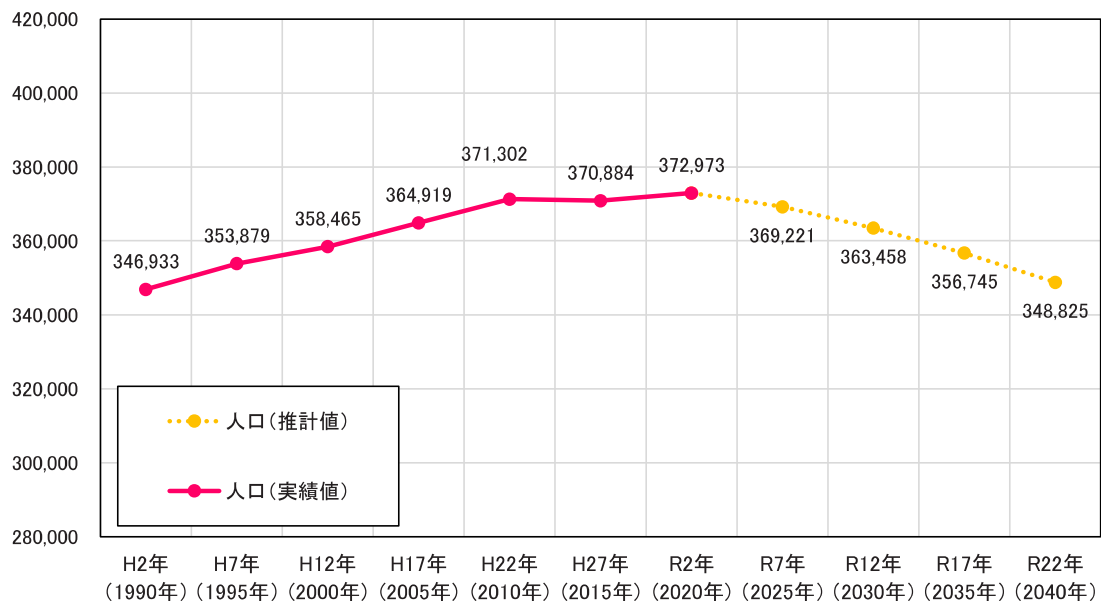
2-3 将来人口

本市の人口は、平成22年（2010年）まで増加傾向が続いたものの、近年は横ばいとなっています。令和2年（2020年）には最多人口の約37.3万人となりましたが、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、令和22年（2040年）には約34.9万人となり、約1割の人口減少が見込まれています。

年齢3区分別人口と高齢化率の推移をみると、平成2年（1990年）から少子高齢化が続いており、令和22年（2040年）には高齢化率（65歳以上）が34.9%に達する見込みです。

■ 総人口の推移

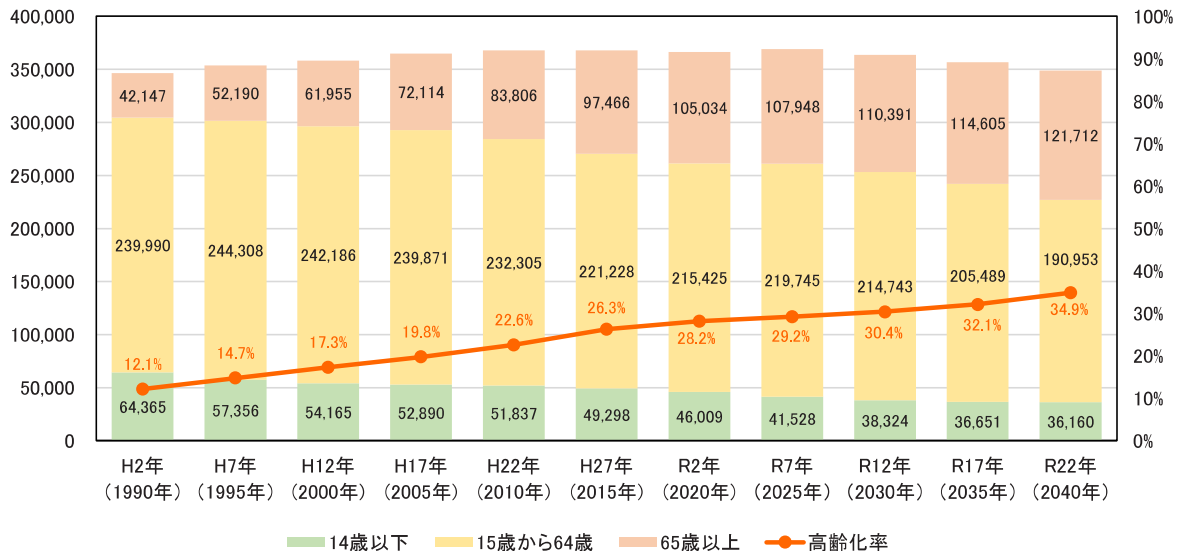
（人）



■ 年齢3区分別人口と高齢化率の推移

（人）

（高齢化率）



資料：実績値 国勢調査

推計値 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」